がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコールの提出が必須です プロトコールがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	CDDP+RT
診療科名	産婦人科
診療科責任者名	大塚 伊佐夫
適応がん種	子宮頸がん Stage I b~IVa
保険適応外の使用	□有 ■無

がん治療ワーキンググループ使用欄			
登録番号	Ut-001		
登録日•更新日	2008年7月16日・2023年4月25日更新		
削除日			
出典	Lancet 2001;358:781		
入力者	安室 修		

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名) 希釈液	規格	投与量算出式	投与経路	投与時間	施行日
No.1	シスプラチン (シスプラチン点滴静注)	10mg、50mg	40mg/m^2	□IV ■DIV □CV □側管 □その他()	2時間	Day1,8,15,22,29,36
	生理食塩液	500mL				

1コースの期間	設定なし		
投与間隔の短縮規定	□短縮可能(日)・■短縮不可能		
計算後の投与量上限値	110%		
計算後の投与量下限値	50%		
減量·中止基準	シスプラチン BUN≧25mg/dL クレアチニン≧1.5mg/dLのとき投与不可		
前投薬	5-HT3受容体拮抗薬、デキサメタゾン、ホスネツピタント		
その他の注意事項	放射線照射 前骨盤照射 45~50.4Gy(1回1.8~2.0Gy) 膣内照射 12~24Gy(2~4回分割) シスプラチン投与前後にそれぞれ1,000~2,000mLの適当な輸液を4時間以上かけて投与する		

記入者	宇都宮 崇宏
確認者	松浦 拓人